

—

問一 ア 遊戯 イ ひるがえ ウ 暗黙 エ 報酬 オ 崩壊 カ ほうむ

問二 米国のトップ大学では入学に際した競争の評価基準が学力だけでなく、人物評価が重要となってくるが、トップ大学をめざす学生はそういう人間性の面も大学が求める基準に合わせてくるため似てくると論じられている。（100字）

問三 外部の有力者によって資源の「稀少性」が定義され、もともとその資源を使用していた人々が資源から排除されたことによって「貧しさ」が生まれるという論理。（73字）

問四 個の重視は競争と表裏一体なので、いろいろな競争の領域をつくり、一つの競争に負けることが決定的にその人を打ちのめさないようにすること。（66字）

二

問一 制度的な人種差別や不平等解消への取り組み（20字）

問二 多様性は、個人化された価値観や能力と結び付けられることで高度な技能や資格を有する人材を選別的に受け入れて生かすことにつながり、組織や経済活動のイノベーションや創造性向上を促して、経済的な生産性を向上させるとして奨励されている。（113字）

問三 多様性／ダイバーシティ推進が社会や組織を豊かにすると肯定的に語られるなかで、制度化・構造化された不平等、格差、差別の問題を背景に追いやり、その問題の解消に継続して取り組んでいく必要が見失われてしまいがちになること。（107字）

問四 差別が日常的に存在していて、それがいかに深刻な問題であるかという認識が社会で共有されていないこと。（49字）